

つて來たのです。ばあさんはもうつた金を金の枡きんますではかりました。当時は小銭こぜにが多かつたのです。ばあさんは死ぬ前にお金かねをみんなに分けて上げましたが、金の枡はだれにもくれませんでした。しかしこの枡は今誰の手に渡っているかわからないそうです。

『第九話』

木の根坂藤兵衛

むかし。

大川原には人が住んでいませんでした。土地がせまく水もなかつたからです。しかしこの地はいわきとの境でもあり三春藩に通ずる重要な道路も通っています。相馬の殿様は何とかこの地に士をおいて藩境を守らせようと考えました。この地に来た士には特別の恩典を与えることになりました。まず山一五〇町歩は自由にしてよい。地味は下の下にして年貢は安くする。馬を買う金は貸す。

ここに集つた士たちはここで農業しながら士の仕事をするのです。しかし他部落から遠く離れ